

市議会報告会に寄せられた質問・意見等に対する回答

担当課係名 高齢介護課 高齢企画係

番号	意見・提言・要望・質問等の要旨	会場
2	<p>交流サロンについて自治会単位でと言われたが、その単位でなくてもよいのではないか。</p>	<p>5月22日 唐桑総合支所</p>
現 状 等	<p>介護保険制度の改正に基づき、平成28年4月から、これまでの地域の取組みに加え、新たな支え合いの体制づくりが必要であることから、自治会等の活動の活性化を図るため、継続的に地域の高齢者が身近で気軽に集まることができる場所を提供し、健康づくりや介護予防に取り組むことを目的とした「交流サロン事業」を平成27年度は、モデル事業として実施し、平成28年度からは、本格的に実施しております。</p> <p>交流サロンを実施する団体は、自治会やボランティア、任意団体等としており、地域内の身近で気軽な集いを定期的で開催し、高齢者等が積極的に交流活動に参加することで、介護予防や生きがいづくり、また、みんなで支え合う地域づくりに繋がるよう支援しております。</p>	
対 応 等	<p>交流サロンの趣旨から、身近で気軽な集いを定期的で開催し、地域の高齢者の居場所づくりや支え合いに繋げるためにも、対象地域は、行政区単位が望ましいと考えておりますが、活動内容によっては、複数の行政区や介護保険事業計画に定める市内9つの日常生活圏域等、事業の効果的な交流範囲としております。</p> <p>また、サロンのメンバーは固定化せず、地域の人誰でも受け入れできるよう、お願いしているところです。そのため、一部の方しか参加が見込めない場合や、特定の活動に限定されたクラブ活動や趣味のサークル等については、現在のところ対象としておりませんが、事業の取組み状況や市民の要望・意見を勘案しながら、より効果的なサロンの方向性を検討してまいります。</p>	